

はじめに

この『大学で学ぶ簿記会計』は、近畿大学経済学部「簿記論Ⅳ」のテキストとして書き下ろしたものです(\*^\_^\*)

いわゆる資格スクールなどで簿記を習おうと思ったら？それは「資格取得」が目的であるはず。それ以外の目的で簿記会計を習える学校と言えは？→実は、大ざっぱに言うと「商業高校の授業」か「大学の授業」しかありません(^\_^;)ところが最近では、大学の授業でさえも資格取得が目的になっている講義がものすごく増えてきているのが現状です(>\_<)

この本は、「大学生の今だからこそベンキョーしてほしい\(^o^)/」という内容に仕上げたつもりです(\*^\_^\*)よく「簿記検定と実務は全く違う(-\_-)」という声が聞こえてきますが、それは「簿記検定が唯一の答を求めているのに対し、実務というのはケースバイケースだから」という理由で「きます(^\_^;)」經理実務に限らず、社会に出たら→問題が起こるたびに自分たちで「最適解」を考える…その繰り返しです。そのときに自分たちのシマダで「考える(-\_-;)」ということが出来ないと→困難はさらに大きくなることになり(┐\_┐)

著者自身も、みなさんといっしょに勉強しながらいろいろな考え方を吸収したり(^o^)/さらにいろいろ研究して、(^o^)/もっともっとベンキョーしたいと思います(\*^\_^\*)みなさんも、この授業をキッカケにして「いろいろな簿記会計」に興味を持ってもらえたら、これほどうれいことはありませんm(\_ \_)m

2012年8月

島田信子

大学で学ぶ簿記会計 もくじ

第1章	商業簿記と販売業	1
第2章	工業簿記と製造業	9
第3章	農業の簿記会計	17
第4章	建設業の簿記会計	25
第5章	電気業・ガス業の簿記会計	33
第6章	銀行業の簿記会計	41
第7章	保険業の簿記会計	49
第8章	病院の簿記会計	57
第9章	宗教法人会計	65
第10章	学校法人会計	73

(巻末付録) はじめての簿記

# 第1章 商業簿記と販売業

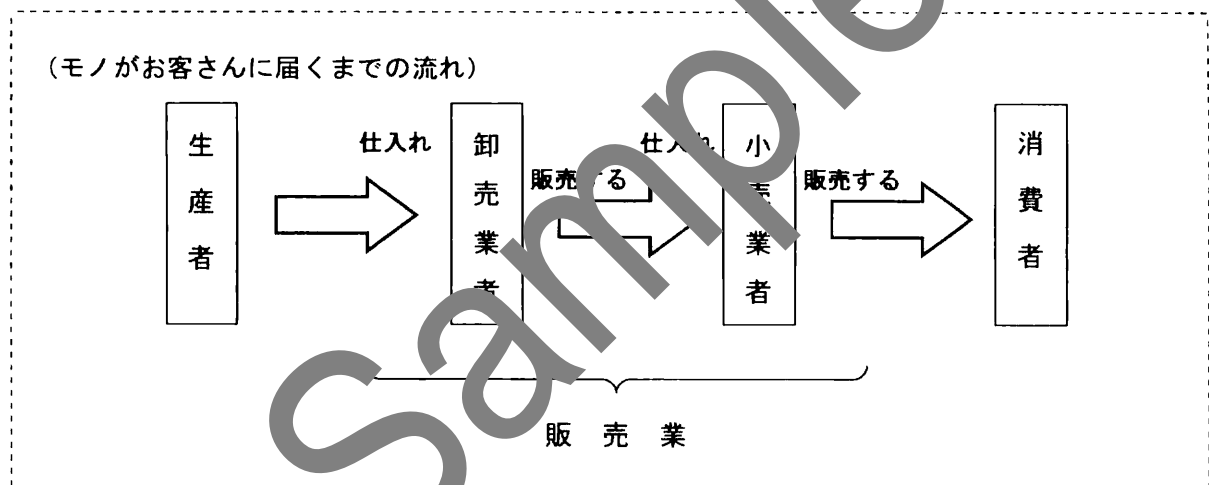
月 日( )

## 【今日の要点】

- ①商業簿記は、販売業(モノを売る仕事)のための簿記である(^o^)
- ②販売業の勘定科目は、「商品」がメインである(^o^)
- ③「引当金」を探すと?→会社として「何に備えているか?」がわかる(^o^)

## 1. 商業簿記とは(^o^)?

商業簿記は、「販売業」のための簿記です(^o^)



モノ(商品)を仕入れて→利益をつけて販売する…のが販売業の仕事です。大ざっぱには?①仕入れることが専門の「卸売業」と、②販売することが専門の「小売業」に分けることができます(\*^\_^\*)

卸売業の場合は、小売業者である「プロ集団」に販売するのでフツーは小売業者よりも品揃えは豊富で在庫もたくさん持たなくてはなりません(^\_^;)仕入れそのものは外国からの輸入になることも多く、その場合は為替リスクも心配しなければなりません(^\_^;)また、同じ商品であっても?どの業者に販売するのかによって値段が違うということも当たり前です。なので「数量」だけではなく「値段」の管理も相当に手間がかかります(^\_^;)

小売業者の場合は、一人ひとりのお客さんに販売するため、卸売業者に比べると「数量」の管理がものすごく細かくなります。卸売業者だったら「ケース単位」とかでいいものでも→小売業者だったら「1個」の単位で管理しないとイケません(T\_T)また、お店に商品を並べていると→万引きされたり(T\_T)→ボロボロになったり(T\_T)…ということもあるし、あまりに細かすぎて「数え間違える(^\_^;)」ということも起こってきます。

いずれにせよ、販売業の簿記会計では「商品」が主役であることは間違いありません(^o^)/

## 2. 販売業簿記の特徴(\*^\_^\*)

例えば？販売業の「損益計算書」は、こんなカンジです(^o^)

株式会社 × × ×		<b>損益計算書</b>		(単位：百万円)
		自 平成〇年〇月〇日 至 平成〇年〇月〇日		
売上高				〇〇〇
売上原価				
期首商品棚卸高	〇〇			
当期商品仕入高	〇〇〇			
合 計	〇〇〇			
他勘定振替高	〇〇			
期末商品棚卸高	〇〇			
				〇〇〇
売上総利益				〇〇 (*1)
販売費及び一般管理費	〇〇			
広告宣伝費	〇〇			
荷造運賃	〇〇			
販売促進引当金繰入額	〇〇			
給料手当	〇〇			
退職給付費用	〇〇			
福利厚生費	〇〇			
水道光熱費	〇〇			
租税公課	〇〇			
減価償却費	〇〇			
賃借料	〇〇			
雑費	〇〇			
				〇〇
営業利益				〇〇 (*2)
営業外収益				
受取利息	〇〇			
受取配当金	〇〇			
その他	〇〇			
				〇〇
営業外費用				
支払利息	〇〇			
その他	〇〇			
				〇〇
経常利益				〇〇 (*3)
特別利益				
閉鎖損失等引当金戻入額	〇〇			
貸倒引当金戻入額	〇〇			
事業再構築引当金戻入額	〇〇			
				〇〇
特別損失				
固定資産減損損失	〇〇			
災害損失	〇〇			
関係会社株式評価損	〇〇			
				〇〇
税引前当期純利益				〇〇 (*4)
法人税・住民税及び事業税	〇〇			
法人税等調整額	〇〇			
当期純利益				〇〇 (*5)

どのタイミングで「売上」をカウントするか？ということ、ベンキョーの言葉では「売上収益の計上基準」といいます(^o^)業種によっていろいろな例外はありますが、「企業会計原則」というルールブックには、

**売上高は実現主義の原則に従い、商品等の販売又は役務の  
給付によって実現したものに限り、( ^ o ^ ) /**

ということが書いてあります。なので、「モノを売って(^o^)->お金をもらう(\*^\_^\*)」という2つのタイミングが多少ズレたとしても？まずはお客さんにモノを渡してないとハナシにならない！ってことです。モノを渡した日に「売上」をカウントすることを「販売基準」と呼んでいます。

税法では「販売基準」について、もう少し細かいところまで決まっています(^\_^;)そもそも？「モノを渡した日」とか「販売した日」とはどういう意味なのか(-\_-)？・・・というレベルで、次に挙げる4つの基準があると考えられています。

- ①出荷基準しゅつが・・・売り手側がモノを「出荷」した日
- ②引渡基準ひきわた・・・買い手側がモノを受け取った日
- ③検収基準けんしゅう・・・買い手側が商品の中身をチェックして「OK」とわかった日
- ④使用収益基準しようしゅうえき・・・買い手側がその商品を使用する状態になった日

「売上原価」とは(^o^)? 「売上高」に対応したものの・・・というか、「売れていったモノ」の原価になっていないといけません。普段は(借方)仕入/(貸方)買掛金・・・というような仕訳で「仕入れた金額」を記録していますが、仕入れたモノが全部売れるわけではありません(^\_^;) 売れ残りは来年に持ち越すとして、今年に売れた分だけを売上原価として計算します。その計算過程も含めて、損益計算書に表示されることとなります(\*^\_^\*)

売上原価の内訳科目としての「他勘定繰上高」は、例えば？商品を「サンプル品」として自社で使ったり、お付き合いのある会社へ「挨拶(^o^)」として配ったり、商品の人生(?)としてはフツーの生き方ではなかったもののことを言います。その分は、「販売費及び一般管理費」のどこかに含まれていることが多いです(^o^)

(\*1)~(\*5)で示した通り、販売業の利益には「5つ」の種類があります(\*^\_^\*)

- ①売上総利益・・・モノの値段だけで考えた利益のこと
- ②営業利益・・・その会社が仕事にしていることだけで考えた利益のこと
- ③経常利益・・・会社の経営全体で考えた利益のこと
- ④税引前当期純利益・・・災害とか、経営者の責任ではないことも含めて計算した利益
- ⑤当期純利益・・・法人税などもマイナスした最終結果である利益のこと

前ページのような損益計算書は「報告式」と呼ばれています(^o^)最終的に赤字になったとしたら？最終行の書き方は「当期純損失」となります(^\_^;)

次に、販売業の「貸借対照表」はこんなカンジです＼(^o^)/

株式会社×××

**貸借対照表**

(単位：百万円)

平成○年○月○日現在

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
<b>流動資産</b>		<b>流動負債</b>	
現金及び預金		支払手形	
売掛金		買掛金	
商品		短期借入金	
貯蔵品		1年以内長期借入金	
前払費用		(中 略)	
関係会社短期貸付金		前受収益	
未収入金		販売促進引当金	
その他		商品券引換引当金	
貸倒引当金	△	資産除去債務	
<b>固定資産</b>		<b>固定負債</b>	
<b>有形固定資産</b>		長期借入金	
建物		リース債務	
構築物		長期預り保証金	
機械装置		退職給付引当金	
車両運搬具		関係会社事業損失引当金	
工具器具備品		事業再構築引当金	
：		連鎖損失等引当金	
(中 略)		資産除去債務	
：		<b>負債合計</b>	
<b>無形固定資産</b>		<b>株主資本</b>	
借地権		資本金	
ソフトウェア		資本剰余金	
その他		資本準備金	
<b>投資その他の資産</b>		利益剰余金	
投資有価証券		利益準備金	
関係会社株式		その他利益剰余金	
出資金		自己株式	
長期貸付金		(以下省略)	
従業員長期貸付金			
関係会社長期貸付金			
差入保証金			
破産更生債権等			
長期前払費用			
貸倒引当金	△		
<b>資産合計</b>		<b>負債純資産合計</b>	

前ページのような貸借対照表は「勘定式」と呼ばれています(^o^)フツーは「流動性配列法」という並び順になっていて、資産だったら？上から順番に「現金預金」→「売掛金」→「商品」…というように、換金性の高いもの(いざとなればすぐに現金になるもの)ほど先に出てきます(\*^\_^\*)負債の場合も？早く支払わないといけないものから順番に並んでいきます。大ざっぱに言うと？①日頃からよく動く科目とか②1年以内に期日が来るもの…が「流動」になります(^o^)

会社別や業界別の特徴をカンタンに知る方法として、資産や負債の中から「××引当金」という科目ひきあてきんを探する方法があります。引当金というのは「何かに備えている」という意味で、例えば…

- ・かしたおれひきあてきん貸倒引当金…お金を貸してる相手が倒れる(夜逃げする)ことで、集金出来なくなるリスクに備えること
- ・しょうよひきあてきん賞与引当金…従業員に支払うボーナスに備えること
- ・たいしよくきゅうふひきあてきん退職給付引当金…将来、従業員が退職するときに払う「退職金」や「年金」に備えること

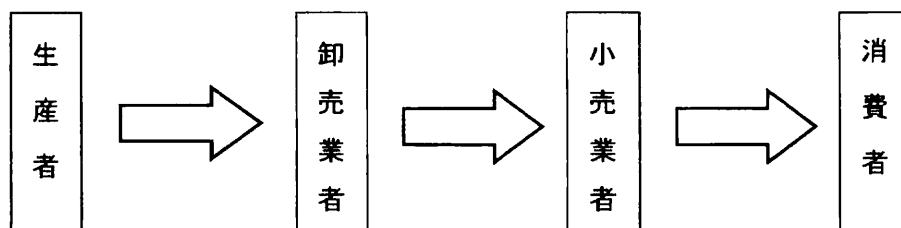
など、いろいろあります。「貸倒引当金」のように「資産の部」に出てくるもの(評価性引当金)と、「賞与引当金」や「退職給付引当金」のように「負債の部」に出てくるものがあり、前者は「もらえるものが→もらえなくなる(T\_T)」というリスク、後者は「いつか払わないといけない(＞\_＜)」というリスクです。企業の貸借対照表を見るときに、「どんな引当金があるか(-\_-)？」を調べてみるの会社の考え方みたいなものが垣間見えたりすることもあります(\*^\_^\*)

小売業(特にデパートやスーパー)によく出てくる引当金(？)？

- ・商品券回収損引当金…お客さんが使った商品券は→いつかはお店の利益になり→それでも？忘れた頃にまた商品券で買いに来るお客さんに備えるため
- ・ポイント引当金…お店で発行しているポイントでお客さんが買い物をすることに備えるため

などがあります。

販売業は「モノを売る」というシンプルな商売なので、利益を出すには「コスト削減」が欠かせません。



この流れを全部、ネットワークで結んでトータルコーディネート(?)するのが「SCM(サプライチェーンマネジメント)」です\(^o^)/売れない在庫を持つと？その在庫のためにお金を使ったのに→売れないからお金が入ってこない(-\_-)→お金のムダ(T\_T)…です。初めから「販売量」を緻密に予測して→必要な量だけを用意することが出来れば？効率よく利益を上げることが出来るのです(\*^\_^\*)

上の流れで言うと、「生産者」のところは工場(製造業)かも知れません。工場でも？「製造に必要な部品の数」などがあらかじめわかると→在庫にムダがなくなり→結果的に安くていいモノが作れるようになります。

## 有価証券報告書を探そう (^o^)/

上場企業なら、<sup>エディネット</sup>EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)を使って、会社の損益計算書や貸借対照表を見ることが出来ます(^o^)インターネットでカンタンに検索出来ます♪例えば？

EDINET イオン

検索

こんなカンジで探せます。具体的に会社の名前が思い浮かばない場合には、「販売業」とか「小売業」とかで検索して「イオン」と思えます(\*^\_^\*)

損益計算書や貸借対照表は外部報告用(よそい)なので、書き方自体にもものすごく細かい決まりがあります。なので、普段その会社が使っている科目の名前とは違うかも知れませんが、有価証券報告書を見ることによって？

- ・何で儲けてる会社なのか？・・・「収益」の科目はどんな名前か？
- ・何に備えてる会社？・・・「相当」を探す
- ・おもしろい科目名がない？・・・業界らしさが出るかも？

など、いろいろわかっていくはずですよ(\*^\_^\*)



紙とペンでつぶやきたい人はこちら(\*^\_^\*)

今日の授業について(^o^)?


もっとつぶやいてください(^o^)♪


ケータイとかでつぶやきたい人はツイッターへ(^o^)

検 印

## 第1章 商業簿記

## 参考文献(^o^)


---

『新版 会計法規集〈第4版〉』中央経済社 編／中央経済社	2011・9
『業種別会計 実務ガイドブック』新日本有限責任監査法人 編／税務会計出版局	2011・3
『会計士だけが知っている 有価証券報告書の読み方』豊島絵 著／TAC出版	2010・3
『トコトンやさしいSCMの本』鈴木邦成 著／日刊工業新聞社	2003・7

## 参考ホームページ(\*\_\*)

---

株式会社ダイエー  
イオン株式会社  
株式会社大丸松坂屋百貨店  
高島屋株式会社  
国税庁



## 第2章 工業簿記と製造業

月 日( )

### 【今日の要点】

- ①工業簿記は、製造業(モノを作る仕事)のための簿記である(^o^)
- ②製造業の棚卸資産には、「原材料」「仕掛品」「製品」などいろいろある(^o^)
- ③「製造原価明細書」を見れば?→具体的な原価計算方法などもわかる(^o^)

### 1. 工業簿記とは(^o^)?

工業簿記は、「製造業」のための簿記です(^o^)

商業簿記(販売業)なら(^o^)?

①「商品」を仕入れて → ②利益をつけて → ③お客さんに売る(^o^)/

工業簿記(製造業)なら(^\_^)?

①原材料を仕入れて → ②さらに人件費・経費を加えて「製品」を作り  
→ ③利益をつけ → ④お客さんに売る(^\_^)/

工業簿記の世界では、製品を作って→売れていくまでの過程を4段階に分けて→そのタイミングに合わせて仕訳しています。なので、商業簿記に比べると?製造過程に合わせた科目名がいろいろと出てきます(^\_^)

【レベル1】

材料  
+  
労務費  
+  
経費

(お金を使って必要な  
ものを揃える段階)

【レベル2】

仕掛品  
(作り始める段階)

【レベル3】

製品  
(完成した段階)

【レベル4】

売上原価  
(売れた段階)

「製造業」=自分でモノを作ってる(^o^)…ということは?→それが1ついくらで作ったのか?を自分で計算しなくてはなりません(^\_^)原価計算の方法は「原価計算基準」というルールブックで詳しく決められていますが、結局は?「実際の作り方」というか「製造現場の実態」を知らなければ、正しい原価計算をすることは出来ません(^\_^)

## 2. 製造業簿記の特徴(\*^\_^\*)

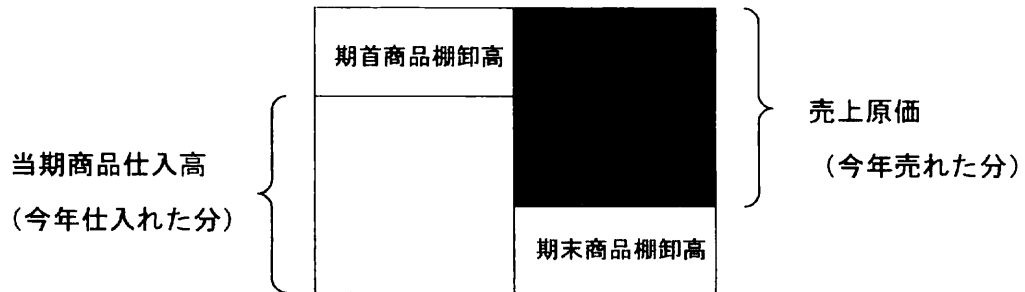
例えば？製造業の「損益計算書」は、こんなカンジです(^o^)

株式会社〇〇〇		<b>損益計算書</b>		(単位：百万円)
		自 平成〇年〇月〇日 至 平成〇年〇月〇日		
	売上高			〇〇〇
※	売上原価			
	期首製品棚卸高	〇〇		
	当期製品製造原価(*1)	〇〇〇		
	合計	〇〇〇		
	期末製品棚卸高	〇〇		〇〇〇
	売上総利益			〇〇〇
	販売費及び一般管理費(*2)			〇〇
	営業利益			〇〇〇
	営業外収益			
	受取利息	〇〇		
	受取配当金	〇〇		
	受取賃貸料	〇〇		
	その他	(〇)		〇〇
	営業外費用			
	支払利息	〇〇		
	賃貸費用	〇〇		
	固定資産除却損	〇〇		
	その他	〇〇		〇〇
	経常利益			〇〇
	特別利益			
	貸倒引当金戻入額	〇〇		
	投資有価証券売却益	〇〇		〇〇
	特別損失			
	固定資産除却損	〇〇		
	減損損失	〇〇		
	災害による損失	〇〇		
	投資有価証券評価損	〇〇		〇〇
	税引前当期純利益			〇〇
	法人税・住民税及び事業税	〇〇		
	法人税等調整額	〇〇		〇〇
	当期純利益			〇〇

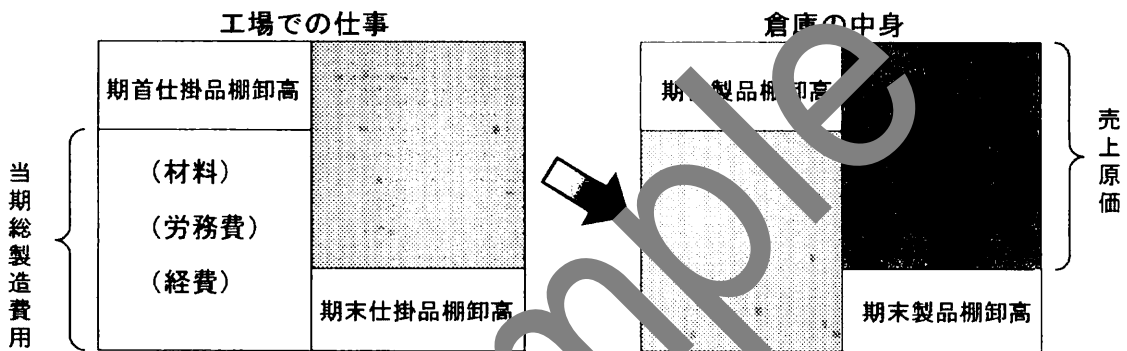
(\*1)「当期製品製造原価」は販売業の「当期商品仕入高」に相当します。自社工場でどれだけの製品を作ったか？→それを作るためにいくらかったか？…の内訳を知るには、「製造原価明細書」という別の書類を見ればわかります(^o^)

(\*2)「販売費及び一般管理費」の内訳は、「付属明細表」という別の書類に書くことにしてる会社もあります(^\_^:)

売上原価の計算を行う場合、商業簿記だったら(^o^)?



となりますが、工業簿記の場合は「仕入」ではなく自分で作っているので



部分が「当期製品製造原価 (=今年、自分で工場で作った分...)」になります(^o^)

損益計算書には右のハコ(倉庫の中身)しか表示されませんが、左のハコでの計算過程は「製造原価明細書」で確認することが出来ます(\*^\_^\*)

ところで(\*^\_^\*)? 原価計算方法にはいろいろありましたが...



例えば

- ・ある有名なジャム工場...組別総合原価計算
- ・ある有名なまいたけ工場...加工費工程別総合原価計算
- ・ある有名な自動車工場...標準+工程別総合原価計算
- ・ある有名な化粧品会社...標準+単純総合原価計算
- ・ある有名なビール工場...工程別総合原価計算

ちなみに(^o^)? 上記のビール工場は

「仕掛品」(=まだビールになってない液体?)はなくて「半製品」とは、まだビンや缶に入っていないビールのことです。これも製造原価明細書を見ればわかります♪

次に、製造業の「貸借対照表」はこんなカンジです\(^o^)/

株式会社〇〇〇

**貸借対照表**

(単位：百万円)

平成〇年〇月〇日現在

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
<b>流動資産</b>		<b>流動負債</b>	
現金及び預金		買掛金	
売掛金		関係会社短期借入金	
商品及び製品		未払金	
仕掛品		未払費用	
原材料及び貯蔵品		未払法人税等	
前払費用		預り金	
関係会社短期貸付金		賞与引当金	
その他		役員賞与引当金	
貸倒引当金	△	<b>固定負債</b>	
<b>固定資産</b>		関係会社長期借入金	
<b>有形固定資産</b>		退職給付債務	
建物		貸除き債務	
構築物		その他	
機械装置		(以下省略)	
車両運搬具			
工具器具備品			
：			
(中 略)		<b>負債合計</b>	
：			
<b>無形固定資産</b>		<b>株主資本</b>	
借地権		資本金	
ソフトウェア		資本剰余金	
その他		資本準備金	
<b>投資その他の資産</b>		利益剰余金	
投資有価証券		利益準備金	
関係会社株式		その他利益剰余金	
出資金		自己株式	
関係会社出資金		(以下省略)	
破産更生債権等			
繰延税金資産			
差入保証金			
会員権			
貸倒引当金	△		
<b>資産合計</b>		<b>負債純資産合計</b>	

製造業では、たな卸資産(※印)の科目がいろいろ出てくるのが特徴です(^o^)

- ・「原材料」とか「部品」とか
- ・作り始めたら「仕掛品」になって
- ・出来上がったら「製品」になります(^o^)
- ・場合によっては?「作業くず」「仕損品」「半製品」「副産物」などもあるかもしれません

会社によっては?「製品」の代わりに「商品及び製品」になってる場合があります。これは?

- ・商品…他社が作ってるものを仕入れているだけ(自分では作ってない)
- ・製品…自社で作ってるもの

ということです。子会社で作って→それを親会社が仕入れている…というパターンもあります(^o^)

最後に、製造原価明細書のサンプルです(\*^\_^\*)

【製造原価明細書】

区 分	前事業年度 (自 平成〇年〇月〇日 至 平成〇年〇月〇日)		当事業年度 (自 平成〇年〇月〇日 至 平成〇年〇月〇日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
I 原材料費		100.0		100.0
II 労務費				
III 経費				
当期総製造費用				
期首仕掛品棚卸高				
合				
期末仕掛品棚卸高				
当期製品製造原価				

このあとに、「労務費に含まれるものは〇〇」とか「経費の主なものは××」とか、具体的な原価計算方法などの説明が続きます。有価証券報告書で見ること出来ませんが、もっと具体的に知りたいと思えば?→工場見学を受け付けている会社や、ホームページで自社の製造工程を動画で紹介しているところなどもあり、メチャメチャ楽しいです(^o^)♪

インターネットなどで有価証券報告書を見る場合、ほとんどの会社では

- ・「連結財務諸表」…企業グループ全体をまとめたもの
- ・「財務諸表」…親会社の数字だけをまとめたもの

があります。まず最初に「財務諸表」を見て→そのあとで「連結財務諸表」を見るようにしたらわかりやすいです(^o^)子会社や関連会社がたくさんあるときは、それらの関係がどのようなものか?→例えば?「原材料を仕入れているのか?」とか「製品を販売しているのか?」とか「加工を依頼しているのか?」とか→そういうのは、有価証券報告書の最初のほうに出てくる「事業の内容」というところで確認出来ます(^\_^)v

## 家に居ながら工場見学＼(^o^)／

製造業の会社では、自社製品が作られる過程を動画で紹介しているところもあります(^o^)もちろん実際に出掛けて行って見学するもの楽しいですが、とりあえず？お家や学校に居ながらインターネットで工場見学するのもちょーおすすめですよ(\*^\_^\*)♪

出来るまで 動画

検索

製造業会計を理解しようとするれば(^\_^;)？少なくとも「どの風をどんな風に作っているのか？」を知る必要があります。貸借対照表に出てくる「製品」とか「半製品」とか「仕掛品」とは一体何なのか(-\_-)？それらを知るには工場見学が一番です＼(^o^)／

ちなみに？著者のお気に入り「バーチャル工場見学ベスト3」は(^o^)？

- ・第1位「かま娘」かまはこり出来るまで
- ・第2位「トンボ」…えんぴつが出来るまで
- ・第3位「兵庫県乾麺協同組合」…乾めんの出来るまで

です(笑)。みなさんもいろいろ探してみて、おもしろいのを見つけたらぜひ教えてくださいm(\_ \_)m



紙とペンでつぶやきたい人はこちら (\*^\_^\*)  
今日の授業について(^o^)?


もっとつぶやいてください(^o^)♪


ケータイとかでつぶやきたい人はツイッターへ(^o^)

検 印
-----

## 第2章 工業簿記

## 参考文献(^o^)


---

『大学で学ぶ工業簿記』しまだのぶこ 著／シマダ簿記教室	2012・3
『業種別会計 実務ガイドブック』新日本有限責任監査法人 編／税務会計出版局	2011・3
『イラスト図解 工場のしくみ』松林光男 渡部弘 著／日本実業出版社	2005・2

## 参考ホームページ(\*^\_^\*)

---

アヲハタ株式会社  
オリオンビール株式会社  
株式会社資生堂  
株式会社タカラトミー  
株式会社雪国まいたけ  
トヨタ自動車株式会社  
任天堂株式会社  
かま栄  
株式会社トンボ鉛筆  
兵庫県乾麺協同組合



## 第3章 農業の簿記会計

月 日( )

### 【今日の要点】

- ①農業簿記は、農作物を「作る」ので→工業簿記に似ている(^o^)
- ②農作物は、「収穫基準」で売上収益を計上する(^o^)
- ③家畜や果樹なども減価償却の対象となる(^\_^;)

### 1. 農業とは(^o^)?

農業とは、土地を利用して作物を栽培したり、動物を飼育したりして「食料」を供給する産業です。  
例えば？

- ・お米を作ったり♪
- ・麦や大豆を作ったり♪
- ・野菜を作ったり♪
- ・果物を作ったり♪
- ・牛を育てて乳製品や食肉を作ったり♪…いろいろあります(\*^\_^\*)

簿記の世界から見ると？農業は「作る」という点で製造業と似ているので→農業簿記は「工業簿記」と仕組みは良く似ています(^o^)但し、農業の場合は自然環境の影響を大きく受けるので、その点では建設業のほうが近いかもしれません(^\_^;)

農業簿記は、昔ながらの家族経営のたいなカンジを想定すると？→「農家」として、①農業に関わるものか？それとも②家計のハナシか？…を区別することの難しさがあります。個人経営者はどの業種でも大なり小なり同じですが、特に農業の場合は「自家消費」(=自分で作った農作物を自分たちで食べる)についても帳簿に記入しておかないといけない点がなかなか面倒です(^\_^;)また、最近は「農業法人」が増えています。法人になると？それはそれで取引規模も大きくなり、記帳しないといけない取引も飛躍的に多くなります(^\_^;)

農業は、経済学の世界から見ると？ものすごくグローバルな世界であることがわかります(\*^\_^\*)いろいろペンキョーしていくと？→まずは「食物自給率」のハナシに気付くはずですが。今の日本は、食料の大半を海外からの輸入でまかっています。農林水産省の統計を見れば？→平成23年の食物自給率は「39%(但しカロリーベース)」となっています。50年前には70%を超えていたのに→どんどん下がって→約半分になってしまった…ということです(^\_^;)その「39%」という数字も？大部分は北海道が支えています。実は、「小麦」とか「豆類」とか「砂糖」などは、現在ほとんど海外からの輸入です。食物自給率が低すぎると？→何らかの国際的な事情で輸入が出来なくなったらどうしよう(^\_^;)→食糧危機になったらどうしよう(T\_T)…という問題につながっていきます。今の日本は？お金さえあれば何でも食べられる国ですが、実は「食糧危機と隣り合わせの危険な国」であることも忘れてはいけません。

## 2. 農業簿記の特徴(\*^\_^\*)

小規模な「農家」を想定すると？貸借対照表で使われる勘定科目はこんなカンジです(^o^)

【資産の科目】		【負債の科目】	
流動資産	現金 当座預金 売掛金 △貸倒引当金 未収金 △貸倒引当金 前渡金 貸付金 未販売農作物 未収穫作物 肥育家畜 繰越資材	当座資産	流動負債 買掛金 未払金 前受金 短期借入金 などいろいろ
		たな卸資産	固定負債 長期借入金 などいろいろ
固定資産	永年植物 家畜 大農具 建物 土地 育成永年植物 育成家畜 水利権 借地権 電話加入権 農協出資金	有形固定資産	【資本の科目】 資本金
		無形固定資産 投資等	

農業独特の科目としては

たな卸資産・・・「未販売農作物」・「未収穫作物」・「<sup>ひいく</sup>肥育家畜」・「繰越資材」  
 有形固定資産・・・「永年植物」・「家畜」・「大農具」・「育成永年植物」・「育成家畜」  
 投資等・・・「農協出資金」 などがあります(^o^)

牛の場合だと(^o^)?

食肉用などで「販売用」の牛・・・「肥育家畜」として流動資産 (商業簿記の「商品」と同じ)  
 乳牛や種付牛は・・・大きくなるまでは「育成家畜」で→成熟したら「家畜」として固定資産

ジャガイモの場合だと(^o^)?

まだ畑に埋まってて収穫してない分・・・「未収穫作物」として流動資産  
 (工業簿記の「仕掛品」と同じ)  
 収穫して倉庫にしまってる分・・・「未販売農作物」として、同じく流動資産  
 (工業簿記の「製品」と同じ)

損益計算書は次のようになります(\*^\_^\*)

【費用の科目】	【収益の科目】
<p>農業費用 {</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>種苗費 (しゅびょうひ)</li> <li>素畜費 (もとちくひ)</li> <li>種付費 (たねつけひ)</li> <li>肥料費 (ひりょうひ)</li> <li>飼料費 (しりょうひ)</li> <li>農薬費</li> <li>診療衛生費</li> <li>小農具費 (このうぐひ)</li> <li>作業衣料費</li> <li>燃料費</li> <li>諸材料費</li> <li>雇人費 (やといにんひ)</li> <li>専従者給与</li> <li>水道光熱費</li> <li>修繕費</li> <li>共済保険料</li> <li>賃借料</li> <li>租税公課</li> <li>減価償却費</li> <li>販売費</li> <li>一般管理費</li> <li>貸倒償却</li> <li>農業雑費</li> </ul>	<p>農業収益 {</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>稲作収益</li> <li>畑作収益</li> <li>畜産収益</li> <li>野菜収益</li> <li>過年度生産物販売益</li> <li>共済保険金 (作物被害)</li> <li>農業雑収益</li> </ul> <hr/> <p>農業外収益 {</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受取利息</li> <li>受取地代</li> <li>受取配当金</li> <li>農業外雑収益</li> </ul> <hr/> <p>特別利益 {</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>固定資産処分益</li> <li>貸倒引当金戻入</li> <li>共済保険金 (固定資産被害)</li> <li>補助金</li> </ul>
<p>農業外費用 {</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支払利息</li> <li>支払地代</li> <li>農業外雑</li> </ul>	
<p>特別損失 {</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>固定資産処分損</li> </ul>	

農作物の売上は、「収穫基準」がフツーです(^o^) 販売業ではお客さんのモノを渡してからでないと売上収益には計上しませんでした。が、農作物の場合は

$$\text{収穫出来た}\ (^o^)\ / \quad = \quad \text{売れたも同然}\ (^o^)\ /$$

と考えることになっています。なので、収穫して→倉庫に置いてある分があれば？これも売上収益にカウントされることになります。

農業簿記でものすごく特徴的なのは？「固定資産の減価償却」です(^\_^;)例えば？機械で工業製品を作っている場合には？→その機械が何年使えるのか？…の年数で減価償却をしますが、農業の場合は？

- ・「みかん」は…「みかんの樹」が製造してる??
- ・「牛のお乳」は…「乳牛」が製造してる??
- ・「タマゴ」は…ニワトリが製造してる??

というカンジで、「みかんの樹」や「乳牛」がまるで機械のように固定資産として会計処理されています。なので、これらも年々古くなっていく分を減価償却しなければなりません(^\_^;) (^\_^;) (^\_^;)

大ざっぱに言うと？「みかんの樹」も「乳牛」も、赤ちゃんだった頃があって→だんだん育って大人になって→何年間かは稼いでくれて→いつかは役目を終えるときがきます。それぞれの植物や家畜について、①いつ「大人になった」とみなすか？とか②何年間活躍するとみなすか？③役目を終えたときにどれくらいの価値が残るか？…が税法上キッチリと決められています。また、タマゴを産むためのニワトリは短命なので、原材料のように「たな卸資産」として扱うのがフツーです(T\_T)

(参考) 主な生物の耐用年数

種 類	細 目	耐用年数
牛	乳用	4
	種付用	4
	その他用	6
馬	繁殖用	6
	種付用	6
	競走用	4
	その他用	8
豚		3
かんきつ樹	温州みかん	28
	その他	30
キウイフルーツ		22
ブルーベリー樹		25
アスパラガス		11

(参考) 主な生物の残存割合

種 類	細 目	残存割合
牛	繁殖用の乳用牛及び種付用の役肉用牛	100分の20
	種付用の乳用牛	100分の10
	その他用	100分の50
馬	繁殖用及び競走用	100分の20
	種付用	100分の10
	その他用	100分の30
豚		100分の30
果樹その他の植物		100分の5

「減価償却」とは、大ざっぱに言うと(^o^)?

高いものを買ったとき、それが何年も使えるのなら?  
→毎年ちよつとずつ古くなっていく分を「費用」とする考え方のこと(\*^\_^\*)

こんなカンジです。買ったときに一度に全額を費用にするのではなく→「使えるようになってから→使えなくなるまでの間」で少しずつ費用にしていこうとするものです。

減価償却計算に必要なパーツとして、①スタートはいくらか?②何年使えるとみなすか?③使い切ったときにいくら残ると考えるか?…の3つがあります。①はキホンの「購入代価+付随費用」で、②は税法で「耐用年数」が決められていて、③も税法で「残存割合」が決められています。

減価償却の計算方法は4つあります(\*^\_^\*)

<p>【定額法】</p> <p>毎年同じ金額ずつ、古くなっていくと考える方法(^o^)</p>	<p>【定率法】</p> <p>毎年決まった「率」をかけた計算して結果的には年々費用になる額が少なくなっていく方法(^o^)</p>
<p>【級数法】</p> <p>定率法と同じような結果になるけど「率」で計算するのではなく「算数」みたいに考える方法(^o^)</p>	<p>【生産量比例法】</p> <p>初めから「耐用年数」ではなく「量」で割って計算する方法(^o^)</p>

農家だったら?「みかんの樹」や「乳牛」を、フツーに【定額法】で減価償却していきます。

(例) みかんの樹が大人になるまでに15万円かかったとして?耐用年数30年、残存価額が5%とすると…

$$15万円 \times 0.95 \div 30年 = 年間4,750円$$

このように、毎年4,750円ずつ古くなっていくと考えて→これを「費用」にしていきます(^o^)

何のために減価償却計算をするのか(-\_-)?これは「年度のバランス」を考えているからです。ベンキョーの言葉では「期間損益計算の適正化」と言います。但し、耐用年数や残存価額は税法で決められたものなので(^\_^;)

- ・みかんの樹は30年経ったら→死ぬのか(-\_-)?…とか
- ・乳牛は4年間しかお乳が出ないのか(-\_-)?…とか

そういう意味ではありません(笑)。税法の目的は→「みんなに公平に税金を負担してもらうため」なので、同じ資産を同じ用途で持っているなら?→同じ計算方法で費用になる金額を計算しましょう♪というハナシです(^o^)

## 職業科高校の教科書を探すには(^o^)?

職業科の高校(商業科・工業科・農業科・水産科など)で使われている教科書は、専門的な内容を扱っているのにものすごくわかりやすく書いてあるので、大学生や社会人にも強くお勧めします(\*^\_^\*)どんな科目があるか?などは、各都道府県にある「教科書供給会社」のホームページが参考になります♪

大阪教科書

検索

大阪は「大阪教科書株式会社」という会社が鶴橋駅の近くにあり、教科書の在庫が豊富です。欲しい教科書の在庫があれば、ここへ直接買いに行くのが一番早い入手方法です(^o^)買う前に中身を確認したいという人は、西長堀にある大阪市立図書館内に「教科書センター」があります。そこで教科書を閲覧したり、借りたりすることが出来ます(\*^\_^\*)

筆者はまだ行ったことがありません(^\_^;)兵庫県では教科書をツツの本屋さんと同じように立ち読みしながら自分で買えるところがあるそうです。その他、地方によっては教科書の通販販売も行っている県もあります。欲しい本がたくさんあるときは便利かも知れませ(^o^)

ちなみに(\*^\_^\*)著者はたくさん持ってます(笑)。

- ・商業科・・・「新簿記」・「新会計」・「会計実務」・「商業法規」・「マーケティング」等
- ・工業科・・・「工業数理基礎」
- ・農業科・・・「農業経済」・「農業経営」・「農業会計」等
- ・水産科・・・「漁業」

値段は出版社によりますが、だいたい1冊1,000円前後です。もちろん、周りにもうじき職業高校を卒業する子がいたら?譲ってもらうのが一番です(笑)。



紙とペンでつぶやきたい人はこちら(\*^\_^\*)

今日の授業について(^o^)?


もっとつぶやいてください(^o^)♪


ケータイとかでつぶやきたい人はツイッターへ(^o^)

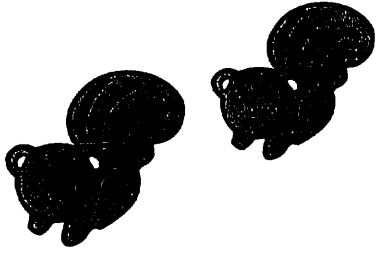
検 印

## 第3章 農業の簿記会計

## 参考文献(^o^)

- 
- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 『農業経済』文部科学省検定済教科書 高等学校農業科用／株式会社コロナ | 2012・2  |
| 『農業経営』文部科学省検定済教科書 高等学校農業科用／農文協     | 2012・1  |
| 『農業経営』文部科学省検定済教科書 高等学校農業科用／実教出版    | 2008・1  |
| 『農業会計』文部科学省検定済教科書 高等学校農業科用／農文協     | 2002・11 |
| 『減価償却の税務 基本から判例まで』藤井茂男 著／中央経済社     | 2008・1  |
| 『図解でわかる 減価償却のしくみ』安田大 著／日本実業出版社     | 2007・11 |
| 『やさしくわかる減価償却』ハツ尾順一 著／日本実業出版社       | 2005・6  |

Sample



# はじめての簿記



シマダ簿記教室

# はじめての簿記 もくじ



第1章	簿記ってなあに？	1
1	簿記とは	1
2	簿記の一連の流れ	2
3	簿記の目的	3
4	簿記の種類	4
5	簿記の前提条件	5
第2章	貸借対照表の作成	7
1	資産と負債	7
2	勘定科目とその種類	7
3	純資産(または資本)	9
4	貸借対照表の作成	10
5	自己資本比率	11
第3章	損益計算書の作成	13
1	収益と費用	13
2	勘定科目とその種類	14
3	損益法の純損益計算	15
4	損益計算書の作成	16
5	勘定式と報告式	17
第4章	簿記上の取引	19
1	取引とは	19
2	取引の8要素	20
第5章	仕訳と転記	23
1	仕訳の手順	23
2	分記法と3分法	25
3	仕訳と転記	27
第6章	試算表の作成	29
1	合計試算表	29
2	残高試算表	30
3	合計残高試算表	31
第7章	精算表と財務諸表	33
1	精算表の役割	33
2	財務諸表の作成	35
3	まとめ	37

# 第1章 簿記ってなあに？

- 1 簿記とは
- 2 簿記の一連の流れ
- 3 簿記の目的
- 4 簿記の種類
- 5 簿記の前提条件

この章では・・・□簿記の一連の流れを理解し、必ず暗記する  
□簿記の目的を理解し、流れ図との関連を確認する  
□3つの約束事とは？

## 1 簿記とは

簿記とは「帳簿記入」を省略したものであると言われていま、帳簿にはいろいろな種類がありますが、現金出納帳や売上帳なら聞いたことがある人も多いでしょう。日常生活でのこづかい帳や家計簿も、広い意味では帳簿になります。お店や会社では、これらを休むことなく記入（またはコンピュータでの入力）を続けなければなりません。



ペンキの言葉では「簿記」のことを「定められた規則的に記録・計算・整理する方法を簿記という。」

……ってカンジの言い方になります(^\_^)



英語では、簿記のことをBookkeeping(ブックキーピング)と言います(^\_^)

Book(ブック)は「本」だけでなく「帳簿」みたいなものも含まれます。

帳簿を正しい状態にkeep(保つ)し続けるのがBookkeepingです♪



「簿記をペンキしたら、無駄遣いが減りますか(^o^)?」

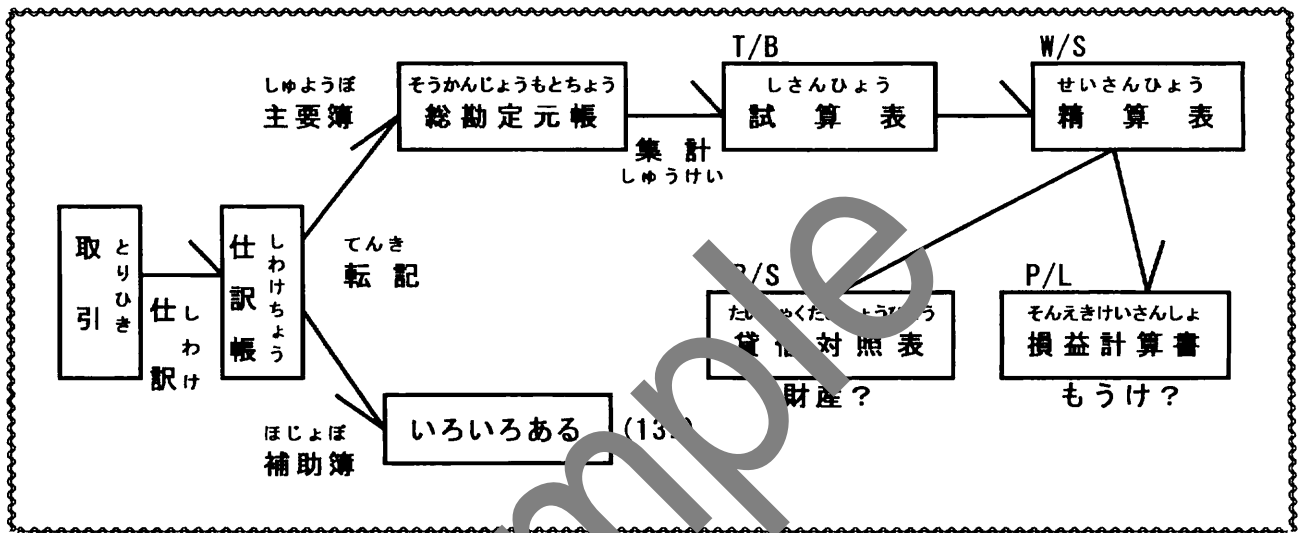
と聞かれることがあります(^\_^) → たぶん「減らない」と思います(笑)。

但し、使ってるお金が「ムダ」かどうか？」を意識出来るようにはなるかもです(^\_^)

## 2 簿記の一連の流れ

おカネの動きを帳簿に記入していくには、その作業の順番が決まっています。この順番は、手作業でもコンピュータ会計でも基本的には同じです。例えば、経理の実務についている人なら「今ワタシがやっている作業はどこか?」とか、簿記検定試験の受験では「この問題は流れ図のどこか?」をしっかりと把握することがとても大切です。

### \* 簿記の一連の流れ 重要!



取引が発生したら→仕訳をして→仕訳帳に記入します(^o^)

次に「金目重視」と補助簿(内容重視)へと2ヶ所に転記をします♪

総勘定元帳を集計して→試算表を作り→最終的にはB/SとP/Lを作ります(^\_^)v

……ってことを、この先?いろいろとペンキョーします(^\_^)



「試算表=トライアル・バランス」なので、フワ-は「T/B」と略します。

以下、精算表(ワーキングシート)は「W/S」、貸借対照表(バランスシート)は「B/S」、

損益計算書(プロフィット・アンド・ロス・ステートメント)は「P/L」と呼ばれています(^\_^)v



「伝票」を使って経理の仕事をしている人は?

この「流れ図」で言うと、「仕訳帳」の代わりに伝票を使ってることになります(^o^)

帳簿=本みたいで、伝票=メモみたい…なので、取引量が多い会社では伝票を使えば→作業を大人数で分けることが出来て便利です♪

### 3 簿記の目的

簿記(帳簿記入)の目的は2つあります。こづかい帳や家計簿でも同じですが、これらを記入し続けている人は「今、おカネがいくらあるか?」と「どれくらいおカネを遣ったか?」が自分でわかっているはずですが、お店や会社の簿記も同じで、①「正確な財産管理」と②「正確な損益計算」を知るために帳簿をつけているのです。

「正確な財産管理」が出来ていると、ドロボーが入っても「いくら盗られたか?」が正確に分かります。「正確な損益計算」が出来ていると、収入と支出のバランスや無駄づかいの有無がわかるようになります。この2つの目的が達成されると、今の財産がいくらで、それが増えつつあるのか減りつつあるのかがわかるので、近い将来の予測が出来るようになります。



#### 【簿記の目的】

- ① 正確な財産管理(〇〇)♪・・・「今いくらあるのか?」を知る
- ② 正確な損益計算(〇〇)v・・・「儲かっているのか? どう?」を知る

この2つがわかれば、近い将来の予測が可能になります(\*^\_^\*)



「お金持ちの人と結婚したい!(\*^\_^\*)」と思っても?

- ① お金持ちの人って何人持ってる人のことなのか?
- ② 年収が多い人のことなのか?

実は? 「バランス」も大切で、「金遣いが荒い人」はお金がたまりません(;-)



「お金持ちの人」といってもいろいろで・・・

- ・財産はいっぱいあるけど→「遣うことを嫌う人」とか(;-)
- ・めちゃめちゃ稼いでるけど→それ以上に「ムダ遣いする人」とか(;-)
- ・お金持ちに見えて→実は「借金だらけの人」とか(T.T)

みなさん、しっかりペンキョーして幸せになってくださいm(\_ \_)m

## 4 簿記の種類

これから学習していく簿記は複式簿記とされています。これは、一つの出来事でも「何が増えて何が減った？」というように考えて記録していく方法です。八百屋さんがダイコンを売ったら「ダイコンが減っておカネが増えた」として、ダイコンが減ったこととおカネが増えたことを同時に記録します。



「複式簿記」では、簿記の目的である①正確な財産管理と②正確な損益計算の両方を、同時に記録していける点がスゴイのです(^\_^)v  
これに対して、フツーの小遣い帳みたいな記録は「単式簿記」と呼ばれています。

日商簿記検定試験では、4級と3級で販売業における「商業簿記」を、2級になると製造業における「工業簿記」も出題されます。パン屋さんが「できたパン」をお店で作って売っているのなら工業簿記、既に出てくるパンを仕入れて売っているのなら商業簿記になります。



自分でパンを作っている場合は、まず「パンを作るのにいくらかったか？」を計算するのが大事な仕事になります。そのあと「そのパンをいくらで売ったか？」によって儲けの計算もしなければいけません。

他に業種別には「建設簿記」や「医療簿記」「銀行簿記」などもあり、独自の検定試験が実施されているものもあります。また、簿記の仕組みは外国でも同じなので、英語で簿記を勉強する「英文簿記」や、国によってバラバラな会計理論を統一していこうとする動きを英語で学習していき、その能力を試すための「国際会計検定」もあります。



有名な検定試験としては

- ・建設業経理事務士
- ・銀行業務検定
- ・BATIC(パティック)国際会計検定

などがあります。ぜひチャレンジしてみてください(^o^)/



## 5 簿記の前提条件

前提条件とは「約束事」のことで、簿記を勉強している人なら誰でも知っている「暗黙の了解」です。3級では「3つの約束事」として知られていますが、1級レベルになると「会計公準」という専門用語になって、さらに詳しく勉強することになります。

### \* 3つの約束事 重要！

- ① 会計単位・・・店のこと(経営活動)と店主個人(家計)は別計算である  
→簿記では「店のこと」しか扱わない！
- ② 会計期間・・・お店(個人商店)は、1月1日から12月31日までを一区切りとする  
→1年のもうけを計算し、3月15日までに「確定申告」をします
- ③ 貨幣金額表示・・・金額で表すことの出来ないものは、簿記の対象外である  
→外国での取引も、円に直して表示します



1級で習う「会計公準」とは、

- ①「企業実体の公準」
- ②「会計期間の公準」とは「連続企業の公準」
- ③「貨幣的測定公準」

という名前が出てきます(〇〇)(〇〇)



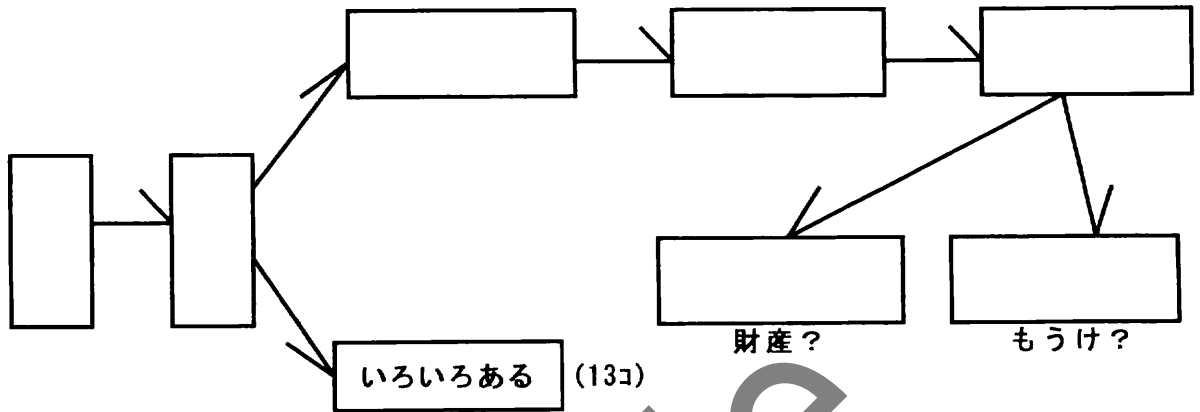
会計公準(3つの約束事)について、例えば？

- ① 会計単位・・・お店のハナシしか計算に入れないので、店主が小遣いでパチンコに行ったとか？勝ったとか負けたとか？はカンケーありません(ー)
- ② 会計期間・・・株式会社とかだったら「決算」を何月にするか？を自由に決めることが出来ます。3月決算の会社が多いはず(〇)
- ③ 貨幣金額表示・・・お金に直せるハナシしか記録しません。「店長が男前(\*^\_^\*)」とか「一生懸命がんばってます(>\_<)」とかはカンケーありません(ー)

## チャレンジ



2ページを見ながら、自分で書いてみましょう(^o^)



## 【参考】補助簿の名称いろいろ

- ①現金出納帳(げんきんしゅとうちょう)
- ②当座預金出納帳(とうざよきんすいとうちょう)
- ③小口現金出納帳(こくちげんきんすいとうちょう)
- ④仕入帳(しいれちょう)
- ⑤売上帳(うりあげちょう)
- ⑥商品有高帳(しょうひんありだかちょう)
- ⑦得意先元帳(とくいさきもとちょう) = ⑧売掛金元帳(うりかけきんもとちょう)
- ⑨仕入先元帳(しいれさきもとちょう) = ⑩買掛金元帳(かいかけきんもとちょう)
- ⑪受取手形記入帳(うけとりてがたきにゅうちょう)
- ⑫支払手形記入帳(しはらいてがたきにゅうちょう)
- ⑬固定資産台帳(こていしさんだいちょう)

## 第2章 貸借対照表の作成

- 1 資産と負債
- 2 勘定科目とその種類
- 3 純資産(または資本)
- 4 貸借対照表の作成
- 5 自己資本比率

この章では・・・□資産・負債・純資産(または資本)の区別を理解する

□簡単な貸借対照表が書けるようになる

□自己資本比率の意味を理解する

### 1 資産と負債

簿記では「いくら<sup>ぼき</sup>の財産<sup>ざいさん</sup>があるか？」を表す場合、例えば「10万円<sup>あらか</sup>です<sup>ばあい</sup>」とか「5万円<sup>た</sup>です<sup>まん</sup>」  
という言い方ではなく「プラス<sup>い</sup>の財産<sup>かた</sup>がいくら、マイナス<sup>ざいさん</sup>の財産<sup>ざいさん</sup>がいくら、差し引きしたら  
これだけです<sup>さ</sup>」という、細かい表現<sup>さ</sup>になります。

プラス<sup>ざいさん</sup>の財産<sup>ざいさん</sup>とは、おカネはもちろんクルマ<sup>くるま</sup>や土地<sup>ち</sup>や椅子<sup>いす</sup>その他<sup>た</sup>「金目<sup>かねめ</sup>のモノ」はこ  
れに当たり<sup>あ</sup>ます。まとめて「資産<sup>しさん</sup>」と呼ぶ<sup>よ</sup>ことにしています。

マイナス<sup>ざいさん</sup>の財産<sup>ざいさん</sup>とは、いわゆる借金<sup>しゃっかん</sup>のこと<sup>しさん</sup>ですが、「資産<sup>しさん</sup>」のうち他人名義分<sup>たにんめいぎぶん</sup>と考えるこ  
とが出来<sup>でき</sup>ます。財布<sup>ざいふ</sup>に1万円<sup>まんえん</sup>入<sup>い</sup>ってる人<sup>ひと</sup>でも、うち半分<sup>はんぶん</sup>は借り<sup>か</sup>りてきたのなら「資産<sup>しさん</sup>1万円  
負債<sup>ふさい</sup>5千円<sup>せんえん</sup>で差し引き<sup>さ</sup>5千円<sup>せんえん</sup>の財産<sup>ざいさん</sup>です<sup>かんが</sup>」という考え方<sup>かた</sup>です。



ベンキョーの言葉<sup>ことば</sup>では

「資産<sup>しさん</sup>」とは、経営活動<sup>けいぎょう</sup>に役立つモノ<sup>もの</sup>や権利<sup>けんり</sup>

「負債<sup>ふさい</sup>」とは、将来<sup>しやうらい</sup>に一定金額<sup>いっていんがく</sup>を支払<sup>しはら</sup>わなければならない義務<sup>ぎむ</sup>・・・と言<sup>い</sup>います(^o^)

### 2 勘定科目とその種類

簿記<sup>ぼき</sup>は「帳簿記入<sup>ちやうぼきにゆう</sup>」なので、話し言葉<sup>はな</sup>ではなく「書き言葉<sup>か</sup>」でないと<sup>ことば</sup>いけません。例えば、  
資産<sup>しさん</sup>や負債<sup>ふさい</sup>の種類<sup>しゆるい</sup>を表す言葉<sup>あらか</sup>は「勘定科目<sup>ことば</sup>」と呼ばれていて、おカネは現金<sup>げんきん</sup>、ビルは建物<sup>たてもの</sup>、  
つくえ<sup>つくえ</sup>は備品<sup>びひん</sup>、クルマは車両運搬具<sup>しゃりやううんぱんぐ</sup>、借金<sup>しゃっかん</sup>は借入金<sup>かりいれきん</sup>など、ちゃんと決<sup>き</sup>まった言い方<sup>いい</sup>があります。

これは、勘定科目印かんじょうかもくいんというゴム印いんが文房具店ぶんぼうぐてんなどで既製品きせいひんとして売られていることから  
 わかります。勘定科目かんじょうかもくは新しいものあたらしが出てきたとき、そのつど覚えるおぼようにしましょう。

### \* 資産の勘定科目例

勘定科目	(読み)	参 考
現金	げんきん	実際のおカネ以外にも「簿記上のおカネ」があります
売掛金	うりかけきん	集金する権利（月ごとにまとめて請求するような場合）
商品	しょうひん	売りモノ（八百屋さんの野菜のこと）
貸付金	かしつけきん	他人におカネを貸したときの「返してもらえる権利」
備品	びひん	机・椅子など（比較的高価なもの）
建物	たてももの	ビル・店舗・倉庫・小屋でも
土地	とち	ガレージも含む

### \* 負債の勘定科目例

勘定科目	(読み)	参 考
買掛金	かいかけきん	仕入代金の支払義務（ツケ払いがたまってるぶん）
借入金	かりいれきん	おカネを借りたときの「返す義務」



3級で出てくる勘定科目で、長い名前のは？

「減価償却累計額」とか「償却債権取立益」などがあります。

1級になると？「その他有価証券評価差額金」とか、もっと長いのがあります(^\_^)



文房具屋さんとかで売ってる「勘定科目印」は、カラフルなプラスチック製が多いと思います。フツは「資産＝みどり色」とか「負債＝紫色」とかのように色でグループ分けがされています(^o^)

### 3 純資産(または資本)

純資産(または資本)とは、プラスの財産からマイナスの財産を引いた、残りの「正味の財産」という意味です。「純」という漢字は、簿記では「引き算」というイメージで考えます。

純資産(または資本)は、勘定科目になると「資本金」という名前になります。「プラスからマイナスを引いた正味」というのを、「資産－負債＝資本」という式のカタチで表したものを「純資産等式」または「資本等式」と言います。また、それを変形した「貸借対照表等式」もありますが、これは財産の一覧表である貸借対照表を作るときの基本となっています。

純資産等式 (または資本等式)      資産  $-$  負債  $=$  純資産(または資本)

右辺へ移項すると貸借対照表等式に！

貸借対照表等式      資産  $=$  負債  $+$  純資産(または資本)

#### 貸借対照表

し 資	ふ 債
さ ざ	じゅんしさん 純資産 (資本)

例えば・・・

500	?
	200

$$? = 300$$

800	600
	?

$$? = 200$$

## 4 貸借対照表の作成

貸借対照表は「細かい財産の一覧表」であり、勘定科目の並べ方や金額の書き方、線の引き方など細かい決まりがたくさんあります。貸借対照表と損益計算書は「外部報告用」と言  
 って、他人に見せるために作る意味合いが大きいので、見る人の立場(いろんな会社を見  
 て比較することもあります)を考えて、その書式がキッチリと決められているのです。

### \* 貸借対照表の見本 重要!

**貸借対照表**

○ ○ 商店 平成 ×年 ×月 ×日

資 産	金 額	負債および資本	金 額
現 金	10,000	買 掛 金	10,000
売 掛 金	20,000	借 入 金	50,000
商 品	30,000	資 本	300,000
土 地	100,000		
建 物	200,000		
	360,000		360,000

- \* 罫線は3本線が基本。1本線と2本線の区別をすること！余白には斜めの線を入れます  
 → 1本線は「合算線」で2本線は「締切線」といいます。
- \* 見出しの下には「作成日」、左はしには「商店名」を記入します
- \* 勘定科目の並び順は決まっています(1級で学習します)
- \* 金額は3桁ごとにコンマを打ち、ケタを揃えて書きます



ペンキョーの言葉では

「貸借対照表とは、一定時点における財政状態を明らかにするための報告書である」

……と言います(\*^\_^\*)

## 5 自己資本比率

貸借対照表をよく見ると、そのお店や会社の財産に関することがいろいろと見えてきます。まずは大ざっぱに？「資産・負債・純資産のバランスはどうか？」だけでも見てみましょう。全体の中に占める正味財産の割合は「自己資本比率」といい、そのお店や会社が倒産してしまわないかどうか？などを予測するための、大切な指標として有名です。

このように、出来上がっている貸借対照表や損益計算書を使っていろいろ考えることを財務分析といいます。2級や1級になると、資産や負債についてもっと細かい分類の仕方をベンキョーします。科目の名前は、そのお店や会社によっていろいろな名前が出てきますが、それらが資産なのか？負債なのか？さえわかれば、見るだけでいろいろなことを知ることが出来ます。

【簿記では】

貸借対照表

し 資	ふ 債
さん 上	じゆしさん 純資産 (資本)

【財務分析では】

貸借対照表

そう 総	たにんしほん 他人資本
し 資 ほん 本	じこしほん 自己資本

という専門用語を使っています。「総」という漢字は「すべて」という意味です。